

奥多摩都民の森における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

(令和2年11月1日より適用)

◎ 宿泊施設における対策

当施設では、以下のとおり新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いますが、トイレ、洗面所、浴室等は共用となりますので、予めご承知ください。

〔宿泊される皆様へのお願い〕

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次の点にご協力をお願いいたします。

- 1 体調がすぐれない方のご宿泊はご遠慮ください。
 - ・ 37.5度以上の発熱、または平熱より1度以上高い場合
 - ・ 息苦しさ、強いだるさがある場合
 - ・ 咳やのどの痛みなどの症状がある場合
- 2 受付時に、非接触式体温計にて検温させていただきますので、ご協力をお願いいたします。(発熱がある方は施設のご利用をお断りする場合がございます。)
- 3 マスクを着用して、咳エチケットにご協力ください。
- 4 館内で手指の消毒やこまめな手洗い、うがいをお願いします。
- 5 他の宿泊者との距離を十分に確保してください。
- 6 一定時間ごとに、客室の窓を開けての換気をお願いします。
- 7 東京版新型コロナ見守りサービスのご利用をお願いします。

〔主な感染拡大防止対策〕

「三密」を避けて、感染防止に努めるため、主に以下の対策を行います。

- 1 玄関及び施設内に手指消毒用の消毒液を設置する。
- 2 館内用スリッパを定期的に消毒する。
- 3 カウンター窓口にビニールカーテンを設置する。
- 4 スタッフと宿泊客及び宿泊客同士の接触をできるだけ避け、対人距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保する。
- 5 ロビー、浴室、食堂等多くの宿泊客が同時に利用する場所での対策を徹底する。
- 6 スタッフのマスク等の着用を徹底する。
- 7 施設及び客室の定期的な消毒及び換気を行う。
- 8 スタッフは毎日、体温測定及び健康チェックを実施する。
- 9 食堂はできる限り横並びでの着席とし、テーブルの間隔を広げる。
- 10 送迎バスは、換気を徹底し、参加者の乗車人数を最大21名にして運行する。
また、運転席と後部座席（スタッフと乗客）の間には、ビニールシート等で仕切りを設置する。

- 11 客室の宿泊定員は当面、イベント開催時は男女別相部屋のため、7割で対応する。(4人部屋1室、3人部屋3室、8人部屋1室、最大21名まで)
 なお、一般宿泊者の場合、原則は家族、グループ単位で1部屋の使用とし、最大21名までとする。
- 12 客室の布団等一式は、宿泊者人数分を押し入から出しておき、宿泊者が押し入内の布団等に触れないよう対処する。

【宿泊室の定員】

